

令和3年度 学校評価アンケート分析

中津高等学校 定時制

○全体の傾向

+	評価	A	←	B	→	C	→	D	→	評価	/	E
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---

【生徒】	A	B	C	D	E	【保護者】	A	B	C	D	E
3年度	47.9%	27.4%	9.1%	1.3%	14.3%	3年度	56.7%	28.6%	3.8%	0.5%	7.4%
2年度	55.5%	24.5%	8.7%	1.5%	9.8%	2年度	50.3%	37.8%	2.4%	0.3%	9.2%
元年度	60.0%	20.3%	6.7%	1.1%	11.9%	元年度	55.0%	32.0%	2.6%	0.5%	10.0%
30年度	31.0%	39.4%	14.1%	1.4%	14.1%	30年度	60.3%	29.1%	3.0%	0.5%	7.2%

○肯定的評価が高い項目（A+Bが80%以上）

番号	【生徒】	A+B(%)	A(%)	番号	【保護者】	A+B(%)	A(%)
12	本校では、体罰はない。	97	94%	26	学校は生徒の安全・衛生面に配	100	62%
10	授業の教え方や説明が分かりや	92	46%	14	学校を訪問したり、電話したり	98	74%
6	本校は、通信やホームページ、	91	71%	35	学校は、生徒が楽しく学校生活	98	74%
22	本校では生徒の安全・衛生面に	88	77%	1	学校の教育目標に共感できる。	97	68%
8	専門的知識が豊富であり、授業	86	49%	4	単に学力だけでなく、健全な身	97	59%
7	熱心に学習指導・生徒指導など	85	54%	21	学校は、高校生としてのマナー	97	59%
19	本校では、いじめや差別を許さ	85	74%	28	学校は、外部講師の講演や様々	97	65%
2	本校に入学できてよかったと思	83	54%	30	学校の施設・設備は、学習環境	97	62%
3	本校では、一人一人のよさや可	83	46%	34	学校は、恵那地区の定時制高校	95	74%
4	本校からの連絡文書等は、保護	83	43%	2	学校は、教育目標の実現に努め	94	62%
9	悩みや相談事に親切に対応して	83	63%	10	学校は、PTAや部活動後援会	94	62%
35	本校は、生徒が楽しく学校生活	83	49%	11	一斉配信メールサービスは有効	94	79%
36	本校は、教育相談活動を積極的	83	63%	20	授業や家庭学習への指導・支援	94	56%
11	先生は各種文書や個人情報等を	80	60%	22	学校では個々の生徒の相談に丁	94	76%
24	本校では、外部講師の講演や様	80	63%	27	地震や台風等の場合の対応につ	94	68%
28	本校では、清掃が行き届いてお	80	34%	33	学校は、防災避難訓練の実施や	92	71%
33	本校は、防災避難訓練の実施や	80	57%	7	学校は、保護者（地域）が授業	91	65%
34	本校は、夜間定時制として恵那	80	54%	15	教職員は学校経営や教育活動に	91	62%
※ 網掛けの項目は新たに加わった項目。				32	学校は、生徒の就業受け入れ先	91	59%
				25	学校は、生徒の進路希望に沿っ	89	65%
				8	学校は、保護者の悩みや相談に	88	53%
				16	教員は授業をとおして、学力が	88	56%
				12	教職員は各種文書や個人情報等	86	68%
				17	学校は、体罰の防止に努めてい	86	68%
				5	学校の教育方針や指導の内容を	85	50%
				19	学校は、ICTを活用した学習	85	53%
				24	学校は、進路説明会等、保護者	85	59%
				9	学校は、ホームページ等を用い	82	50%
23	学校は、いじめや差別を許さず	80	59%				

○否定的評価が比較的高い項目（C+Dが20%以上）

番号	【生徒】	A+B(%)	C+D(%)	番号	【保護者】	A+B(%)	C+D(%)
17	総合的な学習の時間（旭星祭に	55	31	3	お子様はよろこんで学校に行っ	70	27
30	本校では、ボランティア活動の	37	26	6	学校からの連絡文書等は、保護	73	21
25	本校のホームルーム活動の時間	62	23	※ 網掛けの項目は新たに加わった項目。			
31	授業の内容はほぼ理解できる。	75	23				
5	家庭で学校に関する話をしてい	74	22				

○「わからない」が比較的高い項目（Eが20%以上）

番号	【生徒】	A+B(%)	E(%)	番号	【保護者】	A+B(%)	E(%)
13	本校の先生は、働き方改革に努	57	37%	18	学校の教職員は、働き方改革に	70	24%
30	本校では、ボランティア活動の	37	37%	31	学校は、ボランティア活動の大	67	24%
27	本校では、生徒会活動が活発で	54	34%	29	学校では、部活動が適切な管理	74	21%
26	本校では、部活動が適切な管理	57	31%	※ 網掛けの項目は新たに加わった項目。			
16	本校では、ICTを活用した学	57	29%				
21	本校では、生徒の将来の希望に	69	26%				
15	本校の先生は、授業や家庭学習	69	23%				
32	本校は、生徒の就業受け入れ先	74	23%				
14	本校では、テストの得点だけで	75	20%				

- ※ 回答数：生徒(35人、94.6%)、保護者(34人、94.4%)、兄弟姉妹の保護者は1学年で回答
- ◎ サンプルの少なさから割合での比較は難しいが、生徒・保護者ともに肯定的評価が多く、全体的傾向は例年並みと判断する。
- 肯定的評価が高い項目は昨年度に比べ、生徒は大幅に減少(24→18)、保護者は増加(27→29)した。
- 肯定的評価が高い項目は学習・生活指導・支援の幅広い分野に及び、教員と生徒の信頼関係が高いことがわかる。
- 否定的評価が高い項目は昨年度に比べ、生徒で減少(6→5)、保護者で増加(1→2)した。
- 否定的評価が高い項目は、家庭関係(生徒・保護者)、特別活動(生徒)である。
- 「わからない」の回答が多かった項目は生徒で増加(5→9)した。
- ◎ 昨年度との比較で評価できるのは以下の項目。生徒④連絡文書(否定項目から)、⑭夜間定時制の意義(不明項目から)。
- ◎ 昨年度との比較で問題視したいのは肯定項目から変動があった以下の項目。生徒で③授業理解、①進路指導、⑩学習評価。